

取材のご案内

野田秀樹×日比野克彦×名和晃平

2016年夏、リオから出発する「文化」のキャラバン

公開ワークショップ コラボレーション・アーティスト30組を発表

ショーケース特別観覧：10月10日(土)日没後(18時頃)開演

ワークショップ見学：10月8日(木)～10日(土) 12時～日没まで *10日(土)は16時まで

場所：駒沢オリンピック公園 軟式野球場 特設会場



松たか子



能楽師 津村禮次郎



金津流獅子躍



琉球舞踊 嘉数道彦



宮沢りえ

本日、「東京キャラバン」公開ワークショップ(主催：東京都、アーツカウンシル東京[公益財団法人東京都歴史文化財団]、会場：駒沢オリンピック公園 軟式野球場 特設会場)の参加アーティストを発表しました。

10月8日～10日の3日間にわたり、総勢30組のアーティストらが6つのワークショップに参加し、来年の夏から本格始動する「東京キャラバン」の可能性を探ります。最終日10日の日没後には、ワークショップの総まとめとなる「ショーケース」を開催。多彩なアーティストが集まる中、俳優の松たか子、宮沢りえが参加、現代美術、映像、音楽、伝統芸能など、異なる文化のコラボレーションを試みます。

松たか子、宮沢りえが「東京キャラバン」をサポート！

野田秀樹が信頼を寄せ、野田作品にも出演する俳優の松たか子、宮沢りえの参加が決定。松たか子は、20名のアンサンブルメンバーとともに、前回の東京五輪が開催された1964年を舞台にした野田脚本「旅立つ前夜～1964年の子ら」に取り組みます。宮沢りえは、「日本にファッション在り」といって、コスチューム・アーティスト、ひびのこづえによるきらびやかな衣装をまとい、ステージに登場予定です。

【ワークショップ・プログラム 参加者一覧】 *10月2日時点 *参加者は変更となる場合があります

①「旅立つ前夜～1964年の子ら」

朗読：松たか子

演劇アンサンブル：秋草瑠衣子、秋山遊楽、大石貴也、織田圭祐、川原田樹、菊沢将憲、黒瀧保士、近藤彩香、佐々木富貴子、指出瑞貴、下司尚実、白倉裕二、末富真由、長尾純子、永田恵実、野上絹代、野口卓磨、福島彩子、柳生拓哉、吉田朋弘

② バイオリン「交わる」三味線

編曲：大曾根浩範

バイオリン：原田真帆、阪永珠水、日吉麻優子、宮崎美里、伊藤衣里[バイオリン]、立石さくら[ヴィオラ]、下斗米恒介[チェロ]、地代所悠[コントラバス]

太鼓：金刺敬大

津軽三味線：小山豊、藤井黎元、小山慶一、小山慶宗、小山清雄

③ ロボット「交わる」能楽師

能楽師：津村禮次郎

ロボット：ムラタセイサク君 [映像による出演]

④ 乗り物「交わる」乗り物

宇治野宗輝、ULTRA SANDWICH PROJECT #11、佐藤悠、デージーバールン

⑤ ファッション「交わる」地上を目指した人魚

朗読：宮沢りえ

ドラッグ・クイーン：ジャズミン、マダム・レジューズ、レイチェル・ダムール、松阪牛子

⑥ 祝祭へのマレピト(客人)

アイヌ舞踊：OKI, MAREWREW

金津流獅子躍：金津流梁川獅子躍、金津流伊手獅子躍、金津流野手獅子躍、金津流浦浜獅子躍、金津流横浜獅子躍
琉球舞踊：玉城盛義、新垣悟、嘉数道彦、佐辺良和、玉城匠[踊り手]、花城英樹、横目大哉、豊里美保[地謡]

***その他参加アーティスト：** 椿昇、パラモデル、藤崎了一、藤元明、Luigi Honorat、WOW、関根光才ほか

***クリエイティブスタッフ：** 青木兼治(映像)、赤松絵利(ヘアメイク)、井手茂太(振付)、服部基(照明)、原摩利彦(音楽)、ひびのこづえ(衣装)

イベント概要

「東京キャラバン」とは、劇作家・演出家・役者である野田秀樹の発案により、東京をはじめ日本の多種多様な芸術が集う文化発信の新しいムーブメントです。野田秀樹とともに、彫刻家・名和晃平、現代美術家・日比野克彦の呼びかけにより賛同した様々なアーティストが参加。2016年夏、オリンピック開催中のリオデジャネイロを出発点として、東京キャラバン隊が国内外各地に出現し、「文化大サーカス」を繰り広げていくとともに、国や地域を越えた交流を継続的に図っていきます。

今年度は、オリンピック文化プログラムに先駆けて実施する「リーディング・プロジェクト」の一環として、パフォーマンスの制作過程を一般公開します。

野田秀樹が構想する「文化大サーカス」 2016年夏、リオからの出発に向けて

「東京キャラバン」は、2016年、リオデジャネイロを出発点に2020年まで国内外を走り回る、移動型文化施設のようなものを作りたいという野田秀樹のアイデアからスタート。「文化とは交通である」というテーマには、文化とは過去の歴史を振り返っても移動によって変容しながら生まれてきたものであり、2020年に向かって日本各地で出会う人やモノを巻き込みながら、いわば「文化の渋滞」を、イベントを通して日本に起こそうという思いがあります。今秋は、その在り方を探る試みとして、30組のアーティストとともに、ワークショップを実施。「交わる」「旅」「交通」といったモチーフで、現代アートや音楽、ファッションから地域に受け継がれてきた伝統文化、能楽まで新旧が交わるコラボレーションを行います。

名和晃平が手がける実験的な舞台空間 過去最大級の「Ether」を発表

名和晃平が空間構成を行った円形野外ステージが軟式野球場に出現。舞台美術で目を引くのは、「Ether」(エーテル)のオブジェ(*写真は参考作品)。人と重力、時間と空間の関係性を表現する本作品が、過去最大級、高さ11.7mでステージ中央に登場します。代表作品のひとつ、「PRISM」シリーズで用いる特殊なシートを使った小道具を使った演出にも注目です。



参考作品: installation view, "mission【SPACE×ART】—beyond cosmologies", Museum of Contemporary Art Tokyo, 2014,
Photo: Nobutada Omote | SANDWICH

「東京キャラバン」公開ワークショップ実施概要

時間： 公開ワークショップ見学・・・2015(平成27)年10月8日(木)～10日(土) 12時～日没まで
(10日(土)は16時まで)
ワークショップショーケース観覧・・・2015(平成27)年10月10日(土) 日没後(18時頃)開演
(開場は開演の1時間前／終演19時予定、1時間程度)

*特別観覧席の事前申し込みは締め切りました。立ち見によるご観覧は可能です。

会場： 駒沢オリンピック公園 軟式野球場 特設会場 *「スポーツ博覧会・東京2015」との同時開催

監修： 野田秀樹(劇作家、演出家、役者、東京芸術劇場芸術監督)

監修補佐： 日比野克彦(アーティスト、東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授)

美術・空間構成： 名和晃平(彫刻家、京都造形芸術大学大学院教授、SANDWICH Inc. ディレクター)

主催： 東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)

協力： 京都造形芸術大学

入場料： 無料

*小雨決行



監修: 野田秀樹



監修補佐: 日比野克彦



美術・空間構成: 名和晃平
Photo: Nobutada Omote | SANDWICH

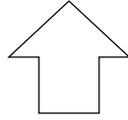
本プログラムは、2020年東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムの先導的役割を果たす、多彩な人材・文化資源を活用した大規模なリーディング・プロジェクトとして、今年度より実施される東京都のモデル事業の一つです。

◆オリンピック・パラリンピックの「文化プログラム」◆

オリンピック・パラリンピックはスポーツの祭典であると同時に、文化の祭典でもあります。国際オリンピック委員会(IOC)の「オリンピック憲章」には文化プログラムに関する条項があり、『OCOG(オリンピック競技大会組織委員会)は少なくともオリンピック村の開村から閉村までの期間、文化イベントのプログラムを催すものとする。当該プログラムはIOC理事会に提出し、事前に承認を得なければならない。』(第5章・第39条)と定められています。

東京大会では、スポーツ競技に先立ち、2016年リオ大会後から2020年までの4年間にわたって開催されます。

*参考文献:公益財団法人日本オリンピック委員会「オリンピック憲章 Olympic Charter 2014年版・英和対訳(2014年12月8日から有効)」



ご返信FAX: 03-6690-2569

ご返信メールアドレス: press@tokyocaravan.jp

「東京キャラバン」公開ワークショップ 取材申込書

駒沢オリンピック公園 軟式野球場

2015年10月10日(土)18:00頃～(受付開始17:00)

【当日スケジュール】

17:00 受付開始

18:00頃 開演 「東京キャラバン」公開ワークショップ ショーケース

19:00頃 終演

【会場】

駒沢オリンピック公園 軟式野球場(東京都世田谷区 駒沢公園1-1)

【アクセス】

東急田園都市線「駒沢大学駅」下車徒歩約25分

東急田園都市線「駒沢大学駅」下車、「公園口」出口より「駒沢大学駅前」バス停

(マルエツ前)より東急バス(渋11系統「田園調布駅行き」)「東京医療センター前」下車徒歩約3分

(お手数ですが、**10月7日(水)までに**下記項目にご記入の上、ご返信ください)

貴社名

所属部署

媒体名

媒体名

ご芳名

(他 名)

代表者のE-Mailアドレス

お電話番号

FAX番号

スチール 有 (台)

ムービーカメラ 有 (台) 無

通信欄(ご質問、ご要望など)

*当日は、本紙をご持参の上、プレス受付までお越しください。受付の際、名刺を1枚頂戴いたします。

*アーティスト、出演者への囲み取材ならびに個別取材は予定しておりません。

*10月8日、9日の公開ワークショップの取材ご希望の方は、下記事務局へお問い合わせください。

本件に関するお問い合わせ先

「東京キャラバン」公開ワークショップ事務局(株式会社ノット内) 担当:谷川、磯貝、今仁 [いまい]

TEL:03-5459-1137 FAX:03-6690-2569 MAIL:press@tokyocaravan.jp